



平成24年4月27日

各位

上場会社名 日本空調サービス株式会社  
 代表者 代表取締役社長 橋本 東海男  
 (コード番号 4658)  
 問合せ先責任者 総務部広報チーム・リーダー 山村 俊郎  
 (TEL 052-773-2513)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,000	1,400	1,470	760	88.17
今回修正予想(B)	35,100	1,520	1,610	710	82.37
増減額(B-A)	3,100	120	140	△50	
増減率(%)	9.7	8.6	9.5	△6.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	31,446	1,149	1,209	438	50.92

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	1,060	1,130	600	69.61
今回修正予想(B)	24,500	1,030	1,140	590	68.45
増減額(B-A)	2,000	△30	10	△10	
増減率(%)	8.9	△2.8	0.9	△1.7	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	22,057	746	863	409	47.50

修正の理由

(連結業績)

売上高は、東日本大震災の影響による完成時期のずれ込み等もあり、リニューアル工事が順調に推移し、前回発表予想を大幅に上回る見込みとなりました。

利益面でもリニューアル工事の増加により完成工事総利益が予想を上回るものの、競争激化の環境下でメンテナンスサービスの採算性が低下したこともあり、売上総利益としては、概ね予想通りに推移いたしました。

また、販売費・一般管理費の抑制効果もあり、営業利益および経常利益は前回発表予想を上回る見込みとなります。

しかしながら、子会社が加入している総合設立型厚生年金基金が一部資産をAIJ投資顧問株式会社で運用していたため、その消失見込み相当額を特別損失に計上したこと、並びに法人税率の変更に伴う繰延税金資産の取崩等により、当期純利益は前回発表予想を下回る見込みであります。

(個別業績)

売上高は、前回発表予想を大幅に上回りましたが、その殆どはリニューアル工事の増加によるものであり、採算性の低い案件も含まれていることから、利益面への貢献は限定的なものにとどまりました。

一方、メンテナンスサービスにおきましては、大型病院の新規FM業務を複数件受注いたしました。初期費用が嵩んだこと等により、売上総利益率を低下させることとなりました。

この結果、営業利益、経常利益並びに当期純利益は、概ね前回発表の予想通りに推移いたしました。

※ 本資料における業績予想については、発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上